



「新庁舎整備ロードマップ」の作成について

市役所現庁舎は昭和 55（1980）年に建築後、44 年が経過するなか、老朽化の進行・耐震性の一部不足・デジタル化・環境性能等の現庁舎の課題を解決し、今後、災害対応等の様々な市民サービスの向上や社会情勢の変化に対応できる庁舎整備を推進していく必要があるため、令和 16（2034）年度内の市役所新庁舎の竣工を目指して「新庁舎整備ロードマップ」を作成しましたので公表します。



《ポイント》

1 令和 16 年度内の市役所新庁舎の竣工を目指す

- ・引越しや開庁準備作業の終了後、新庁舎での業務開始は令和 17 年度を予定

2 コンセプトの検討から整備完了までの工程を STEP 1 ～ 4 に分け、段階的に推進

- ・STEP 1（R7 ～ 8）：新庁舎のコンセプト決定

R7～ 庁内検討会、R8～ 新庁舎整備検討委員会の開催

- ・STEP 2（R9 ～ 10）：「新庁舎整備基本構想」及び「新庁舎整備基本計画」の策定
- ・STEP 3（R11～13）：新庁舎の設計
- ・STEP 4（R14～16）：新庁舎の工事、竣工

3 市民からの意見聴取を実施

- ・市民アンケートや、新庁舎整備検討委員会にて有識者等からの意見聴取を行う

4 「新築・既存施設への移転等の方針」と「整備地」は、STEP 2 で決定

※ 新庁舎整備検討委員会での移転等の方針や整備地に関する報告等を踏まえ、STEP 3 以降のスケジュールを変更する場合があります。

【別紙資料】

- ・新庁舎整備ロードマップ〔概要版〕 資料No. 1
- ・新庁舎整備ロードマップ 資料No. 2

R16（2034）年度内の新庁舎竣工を目指します。



《STEP 1 » 2》

庁内検討（課題洗い出し～効果検証）

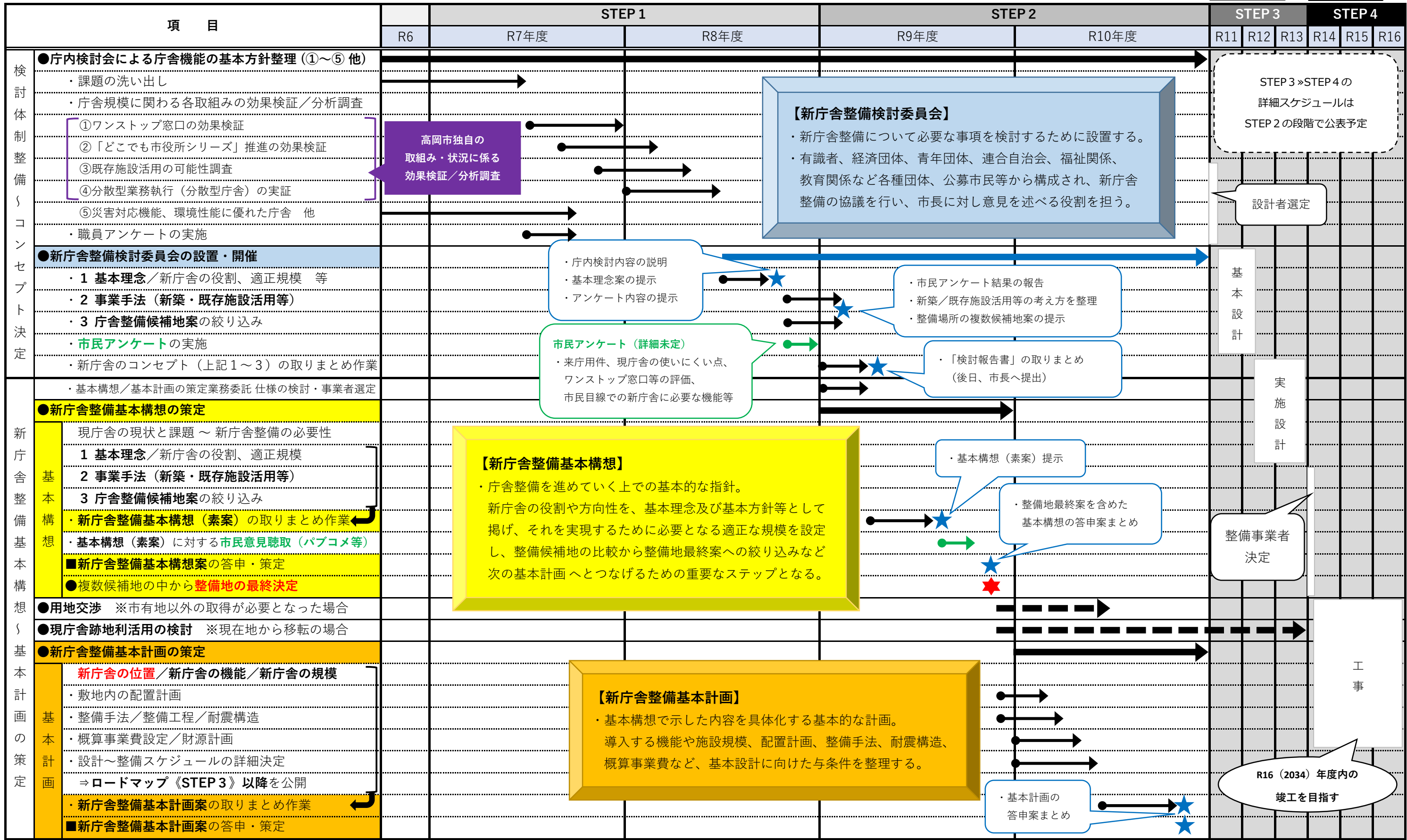
コンセプト決定

基本構想策定・整備地決定

基本計画策定

設計

工事



※整備地や事業手法等により、STEP 3 以降のスケジュールは変動する可能性があります。